

## スタートアップ部門 まちづくり活動計画書

### 1 助成を受けようとするまちづくり活動について

団体名	ニシヤマ・イバショラボ
まちづくり活動名	イベントを通じて地域住民同士のコミュニティ形成のきっかけと街に新たな「居場所(イバショ)」を創り出す
活動地域	名古屋市名東区西山学区
活動の背景	<p>(団体の立上げのきっかけや活動に至る背景をアピールしてください。)</p> <p>名古屋市名東区にある西山学区はマンモス校である西山小学校を中心に約7,500世帯、老若男女の多くの方が暮らしています。</p> <p>集合住宅も多いため人の出入りが激しいのもこの学区の特徴であり、コミュニティが継続されづらく、人口が多いためマンション単位や幼稚園・保育園、小学校等の同級生単位等の小さなコミュニティは存在するものの、その垣根を越える交流は発生しづらい状況にあると感じていました。</p> <p>そんな中、当団体の一員でもある植村が2019年に学区の中心に位置する西山商店街の空き店舗を借りて「ニシヤマナガヤ」というカフェや花屋が入る複合施設を作り、そこは地域住民の憩いの場となり世代を超えた多くの方が集まり、新たなコミュニティが少しずつ形成されるようになりました。 (名古屋市商店街機能再生事業)</p> <p>そしてニシヤマナガヤを通じて地域コミュニティに関して同じ問題意識を抱えていた白石、藤野とも知り合う事ができ、西山学区で「継続できるコミュニティ」や「垣根を超えた地域住民同士のコミュニティ」の形成のきっかけと居場所(イバショ)を創り出す事を目的とし、ニシヤマナガヤを活動拠点とする団体を結成しました。</p>
目的・目標	<p>(活動の目的と、活動により実現したい目標及び成果を具体的かつ簡潔にご記入ください。)</p> <p>■ 目的 ニシヤマナガヤを中心にイベントを開催し、新たなコミュニティ形成のきっかけを作り出す</p> <p>■ 目標 イベントを8回程開催し、合計50名の参加を目標とする</p> <p>■ 成果 イベントを通じて知り合った方々が新たなコミュニティを作り出していく</p>

	(上記の目的、目標に沿って、活動内容や実施方法を、具体的かつ簡潔にご記入ください。)	
活動内容	<p>西山学区の中心地に位置する西山商店街の中にある「ニシヤマナガヤ」は1Fが店舗、2Fが最大20名程入れるキッチン付きのレンタルスペースになつております、このレンタルスペースを活用してイベントを開催します。ニシヤマナガヤは「街のLiving(リビング)」をコンセプトに作られており、1Fの店舗には老若男女、多くの方訪れています。</p> <p>2Fのレンタルスペースではこれまで子供向けの料理教室や造形教室、ミシン教室、勉強会などが開催され、住宅地の中心であり1Fの店舗での宣伝効果もあり、どのイベントにも多くの方が参加されています。</p> <p>これまでのイベントはその内容自体に興味がある方が集まって開催されていましたが少し視点を変え、地域住民同士のコミュニティ形成のきっかけとなるイベントを企画します。</p> <p>具体的には、地域の人々が珈琲や焼き菓子を楽しみながら情報交換をする「ニシヤマ座談会」、長く西山に暮らす人と新しく西山に暮らし始めた人を繋ぐ「ニシヤマ歴史勉強会」、子育て世代の親子を対象とした「読み聞かせ教室」「書道ワークショップ」等を開催し、これまで見られなかつた小さな単位や世代を超えた地域住民同士のコミュニティ形成のきっかけを作り出していくと考えています。</p> <p>また年内には、ニシヤマ・イバショラボの理念や活動をまとめた小冊子を作成して活動拠点であるニシヤマナガヤを中心に地域の方へ配布し、多くの方に知ってもらい活動に賛同して頂ける仲間を増やしていきたいと考えています。</p>	
活動予定期間	2021年6月～2022年3月	
助成金交付申請額	50,000円	※1回目（上限5万円） ※2回目、3回目（上限10万円）

## 2 まちづくり活動の視点

以下の視点で活動内容についてご記入ください。

<b>審査基準① 必要性</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に根ざしたまちづくり活動内容か</li> <li>・自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か</li> <li>・活動の実施にあたって、まちづくり活動助成金が必要な活動か</li> <li>・活動メンバーのみの趣味や仲間づくりではなく、多くの人に理解や共感が得られる活動か</li> </ul>
----------------------	--

(活動の必要性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。)

団体の責任者である植村も現在西山学区で子育てをしながら暮らしている当事者であり、名古屋市外の出身という事もあって子供が保育園や小学校に入るまで地域住民との繋がりはほとんど無く、学校の事、病院の事、お店の事、エリアの事などをもっと知りたいと感じていましたがどこに聞いて良いかわからず、どこか頼れる所があつたら良かったと身を持って感じており、新しく住み始める方が多いこの地域ではきっと同じ思いの方が多くいると思い、そういった場所を作りたいと考えました。

メンバーである白石と藤野も同じエリアで暮らし、子育てをしている中でコミュニティの不足を感じており周辺住民からも同様の声があったため、自分達が考えた事が地域に求められている事だと感じています。

- 審査基準② 実現性**
- ・活動内容が具体的になっているか
  - ・活動内容の資金計画などは妥当か
  - ・人員や規模などは妥当か

(活動の実現性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。)

活動拠点であるニシヤマナガヤは既に周辺住民の憩いの場となっており、2F のレンタルスペースでもこれまでに様々なイベントが開催されてきました。

メンバーもこれまでに名古屋市内の他のまちづくり団体に関わってきた経験があり、また独自に書道ワークショップや読み聞かせ会を開催した実績もあります。

- 審査基準③ 発展性**
- ・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか
  - ・活動実施後に、地域のまちづくり活動にどのような波及効果を及ぼせるか

(活動の発展性について、上記観点から分かりやすくご記入ください。)

イベントを通じて知り合った方々がその後も関係性が続き、情報交換をしたり一緒に出かけたり、別の友人を紹介したりといったサイクルが生まれ、コミュニティが形成されていく事を目標としています。

また団体の主催者である 3 人が同じ想いを持って集まったように、他にも同じ想いを持った方が地域にいると思いますのでイベントを通じて同じ想いを持った方をさらに発掘し、賛同頂ければ団体に加わって頂いて活動の規模を大きくしていきたいと考えています。

また初期費用を抑えるためニシヤマナガヤのレンタルスペースを当初の活動拠点としていますが、数年後には常設でいつでもふらっと立ち寄れるような新たな拠点=居場所(イバショ)を作りたいと考えており、そのためには運営費を賄うための事業の構築が必要となるためニシヤマナガヤで開催するイベントや新たに加わる仲間と共に事業の礎を築いていきたいと思います。

3 活動にあたり他団体（町内会、自治会他）、企業、行政の部署など協力する又は調整を図る必要がある場合には、その名称と内容を記入してください。既に連絡等を取っている場合にはその日付も記入してください。

名 称	内 容

## まちづくり活動の実施スケジュール

- ・活動の実施日だけでなく、それに向けた準備（団体の打合せ、広報）についても具体的に記入してください。
- ・1ページにおさまるように記入してください。

年	月	活動項目	活動内容
2021	4	メンバーミーティング	顔合わせをし、それぞれの考えていた事を話し合い共通の想いがあったため一緒に活動していく事とし、団体を結成
	5	メンバーミーティング	団体の理念や今後の活動、将来ビジョンについて意見交換
	6	メンバーミーティング 研修	今年度開催するイベントの詳細打ち合わせ ハピサンハウス見学
	7	イベント①	ニシヤマ座談会(参加者 6名予定)
	8	イベント②	読み聞かせ会 (講師 1名、参加者 6名予定)
	9	イベント③ イベント④	ミシンワークショップ (講師 1名、参加者 6名予定) ニシヤマ座談会(参加者 6名予定)
	10	イベント⑤ イベント⑥	ニシヤマ歴史勉強会 (講師 1名、参加者 8名予定) 書道ワークショップ(参加者 6名予定)
	11	イベント⑦ イベント⑧	料理教室 (講師 1名、参加者 6名予定) ニシヤマ座談会(参加者 6名予定)
	12	スタッフミーティング	一年の振り返り、来年の活動について 配布用小冊子作成
	1	活動の報告	活動実績報告書の提出
2022	2		
	3		

## 第2号の3様式（公開）

## まちづくり活動の予算書

## 1 支出

計画書の活動における支出（予算）をご記入ください。

費目 手引きの費目を参照	活動項目	内訳・算出根拠	金額 (円)
<b>まちづくり活動助成金（申請金額）</b>			
※活動経費の内、助成対象となる経費が対象です。 ※上限金額：1回目は5万円、2回目、3回目は10万円			50,000円
活動経費の内訳	消耗品費	読み聞かせ会 書道ワークショ ップ	絵本2冊程購入 筆、半紙、文鎮、墨汁など  2,000円 3,000円
	広告費	各イベント	イベント宣伝用チラシ印刷費用 合計2,400枚程  2,000円
	印刷費	配布用小冊子 作成	ニシヤマ・イバショラボの理念や 活動をまとめた小冊子作成 作成費 印刷費 200冊程  10,000円 13,000円
	謝金	イベント講師	謝礼 5,000円×4人  20,000円
支出合計			50,000円